

笑顔とふれあい

地域をつなぐ

米里の夏

納涼祭

7月18日(土) 18:00~20:30

場所:公民館広場 (雨天:米里体育館)

★ステージプログラム

(桜ヶ丘中吹奏楽部、よねさとこども園、バンド演奏など)

★出店 (食べ物・飲み物、ゲームコーナーなど)

★抽選会

(納涼祭チラシの抽選券をご持参ください。当日お忘れの場合は、抽選にご参加いただけませんので、ご了承ください。)

※ 詳細は全戸に配布している納涼祭チラシをご覧ください。

主催：米里地区青少年育成協議会

子ども

夏休みわくわく体験

ノスタルジックな若桜鉄道に乗っていく

若桜駅構内見学と自然豊かな氷ノ山響の森の旅

～子どもも大人もデジタルデトックス♪～

日にち

7月25日(土)

定員

20名程度

参加費

・中学生以上 1,500円

・小学生 1,000円

・未就学児 600円

持ち物

帽子、長ズボン、飲み物、タオル

申込み

米里地区公民館へ、7月10日(金)まで

行程

公民館集合

9:00

郡家駅

10:05発

若桜駅

10:37着

昼食

11:00

若桜駅見学

12:15-13:00

氷ノ山響の森

13:20-15:00

公民館着

16:00

※ 3年生以下の児童には保護者の方の付添いをお願いします。

詳細は小学校から持ち帰ったチラシをご覧ください。

公民館が
おじゃまします

苔テラリウム作り -越路-

日時

7月31日(金) 19:00~

場所

越路公民館

講師

石井博文さん (Glass works negy)

子ども

ヤマメのつかみ取り体験

日時

8月1日(土) 9:00~13:00

場所

米里地区公民館広場

※ 詳細は後日小学校から持ち帰るチラシをご覧ください。

サマースクール

日時

①7月29日(水) 9:00~12:00

②7月31日(金) 9:00~13:00 (昼食あり)

場所

米里地区公民館

※詳細は後日小学校から持ち帰るチラシをご覧ください。

食育推進委員会

伝達講習会

参加無料

今回のテーマは、適塩です。

楽しく調理しながら少しだけ考えて工夫してみましょう。

日時

7月25日(土) 10:00~12:00

場所

米里地区公民館

持ち物

米 半合、エプロン、三角巾、マスク、手ふき、筆記用具

申込み

米里地区公民館へ、7月15日(水)まで

公民館花植え作業にご協力いただきました

6月上旬、米米クラブ有志の皆さんにプランターや花壇にお花を植えていただきました。雨の降る中でしたが、ご協力いただき、ありがとうございました。

写真1

写真2

7月の予定				6月20日現在
日	曜日	公民館・自治協議会・各種団体	教室・サークル	
1	水		詩吟	
2	木			
3	金		コーラス	
4	土	人推協役員研修会 第3回納涼祭実行委員会 となり組福祉員研修会		
5	日			
6	月		ピンポン パッチワーク	
7	火	民児協定例会		
8	水		ヨーガ、子ども書道	
9	木			
10	金	社協定例会		
11	土		書道、かな書道	
12	日			
13	月		ピンポン	
14	火			
15	水		詩吟	
16	木		NMY6	
17	金		コーラス	
18	土	納涼祭2026		
19	日			
20	月	(海の日)		
21	火			
22	水	人推協推進員会議	ヨーガ、子ども書道	
23	木			
24	金			
25	土	子ども「夏休みわくわく体験」 食推伝達講習会	書道 かな書道	
26	日	米里マルシェ		
27	月		ピンポン パッチワーク	
28	火			
29	水	サマースクール①		
30	木	防災減災委員会		
31	金	サマースクール② 公民館がおじゃまします(越路) 「苔テラリウム作り」 人推協小地域懇談会		

<8月の予定>

1(土) 子ども「ヤマメのつかみ取り体験」

1(土)・2(日) 人推協小地域懇談会

3(月) 公民館避難訓練

8(土) 第1回米里まつり実行委員会、第4回納涼祭実行委員会・反省慰労会

9(日) 米里マルシェ

22(土) 公民館がおじゃまします(西大路)「ジュートバッグアレンジを楽しもう」

地区全体で災害対応力を高めるために

本年度から新たな組織としてスタートしたよねさとづくり自治協議会内に防災委員会（仮称）を設置することとしていましたが、6月11日に第1回の会合を開催しました。

各町区自主防災会の代表者で構成し、連携して各町区それぞれの防災体制（自主防災会）の充実に取り組んできた自主防災会連絡協議会とは異なり、この委員会は、各町区だけでは対応できない大規模な災害を想定した米里地区全体の体制や防災計画をつくるなど、自主防災会連絡協議会だけでなく地区内の様々な組織を巻き込む役割を担う組織となるものです。そのため、幅広い分野からの委員で構成します。

委員会の名称は、防ぎきれない災害の被害を最小化したいという意味（減災）も含め「米里地区防災減災委員会」とし、委員長に消防分団長の山田剛さんを選出しました。

取り組むべき事項は多岐にわたりますが、まずは本年度、11月下旬に地震発生を想定した避難訓練を各町区で一斉に行うための訓練計画を作成して各町区にも示していくこととしました。

今回は災害発生初期段階にとどまりますが、大きな災害が発生すれば、当初は公的機関の力が及びませんし、一定期間は私たちで避難所の運営を行うことも求められてきます。多くの被災地で報じられた災害関連死をなくすなど、自主防災組織を中心に多くの皆さんの力が必要となってきます。委員会の構成や今後の取組みについても引き続き検討していきます。

米里地区防災減災委員会の皆さん

委員長：山田 剛（消防分団長）

副委員長：大倉 健（自主防連絡協議会長）

徳長俊一（前自治会副会長）

委員：植垣善雄（防災リーダー）

岡田正行（民生児童委員協議会長、社会福祉協議会副会長）

岡 博俊（町区長会長）

堀 哲男（公民館長）

山根裕樹（小学校教育後援会長）

（以上、敬称略）



支え愛マップづくりを学ぶ ～自主防災会連絡協議会の取組み～



地区全体での訓練実施のためには、各町区での事前の準備が必要となりますが、5月24日、自主防災会連絡協議会では各町区の自主防災会の代表を対象に「支え愛マップ」づくりの勉強会を開催しました。

市社会福祉協議会より講師を招き、マップづくりの手順の説明だけでなく、高齢者・障がい者・外国人・妊婦など、避難の際に支援を必要とする人の情報更新、そのためにも日頃からのコミュニケーションの大切さなどを学びました。

会終了後には実際にマップづくりに取り組んでいただくため、各町区の白地図が配付されました。今後、マップづくりをきっかけにして、それぞれの町区で避難の必要なかたの日頃の見守り体制や安全な避難ルートづくりなどに取り組んでいただくことが期待されます。



大倉会長のあいさつ

町内会だより ～東雲山～

ここでは、東雲山町内会で近く開催する納涼祭を紹介させていただきます。他地区の方々も大歓迎です。ぜひお越しください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

今年の夏も恒例の「東雲山町内会納涼祭」を開催します。

・開催日時：令和8年7月25日（土）午後5時～7時30分（少雨決行）

・開催場所：東雲山町内会集会所横三角公園

・催し内容：子どもゲームコーナー、屋台、飲食販売、抽選会

・お願い：会場周辺へ路上駐車はご遠慮ください。

ゴミは各自でお持ち帰りいただくか、分別にご協力ください。

小さなお子様は保護者同伴をお願いします。

地域の皆様が交流を深め、子どもから大人まで楽しく過ごせる催しを多数予定しています。ぜひ、ご家族、ご近所お誘いあわせの上、ご参加ください。

（東雲山ニュータウン町内会長 青木秀樹）



昨年開催の様子

団体コーナー ～老人クラブ連絡協議会～

私たち老人クラブ連絡協議会は、老人クラブの理念であります「健康づくり」「友愛の輪づくり」「地域への奉仕」を大切にし、仲間と支え合い、誰もがいきいきと参加できる場所づくりを進めております。

近年、高齢化が進み、どの老人クラブでも会員が減少しています。60歳から参加できますので、参加をお待ちしています。

（長生会長 谷口章）

*老人クラブ連絡協議会は、米里地区4老人クラブで連携を図るため発足しました。本年度からの2年間の代表クラブは長生会です。



左から
石黒会長（白雲会）、谷口会長（長生会）、
佐々木会長（清雲会）、
稲村会長（はまなす会）

消火技術の訓練成果を競う（消防ポンプ操法大会）

5月31日、鳥取市消防団ポンプ操法大会が鳥取港西浜地区埠頭用地で開催されました。ポンプ車操法の部では、鳥取市内の各分団より14隊が出場し、米里分団の成績は7位でした。

米里分団では、選手決定後の4月後半から、それぞれ本業をもつ選手が時間を調整しながら早朝の訓練が行われました。

選手の迅速かつ正確な動きに、会場からは大きな拍手が送られました。

皆さん、お疲れ様でした。



放水の様子

本番の前に、出番を待つ選手の皆さん